

“119”は日本で火災や救急の場合に使われる番号です

<ご参考>
日本語版

横手市消防本部では119番通報時に日本語でのコミュニケーションが困難な外国人のために、三者間通話による通訳サービスを提供しています。迅速に対応するため24時間365日、31の言語に対応しています。

対応言語：英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、タイ語、ネパール語、ミャンマー語、ヒンディー語、フランス語、モンゴル語、タガログ語、インドネシア語、ペルシャ語、広東語、アラビア語、ウルドゥー語、クメール語、台湾語、ダリー語、パシュトー語、ベンガル語、ラオス語、イタリア語、ドイツ語、シンハラ語、トルコ語、タミル語、ウクライナ語。

※日本では、消防車や救急車などの緊急サービスは通話料を含めて無料です。

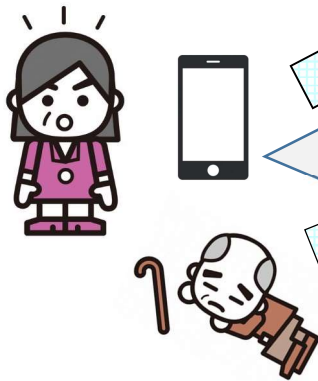
三者間通話とは？

日本語以外の言語で119番通報した場合、通信指令室から通訳コールセンターに転送されます。通訳コールセンターには通訳をお願いしています。転送中はしばらくお待ちいただく必要があります。電話は切らないでください。通訳を介して母国語でコミュニケーションをとることができます。



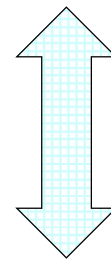
通信指令室

発信者
(日本語は話せません)



通訳を介して発信者と
通信指令室との
三者間通話が可能です

外国語



日本語



通訳コールセンター

“119”に電話したときのポイント

119”を発信した後に質問に答えてください。

Q “火事ですか？救急ですか？”

- まず火災なのか救急なのかをお答えください。
(※日本では火災も救急も同じ番号が使われています。)

Q “住所を教えてください”

- 救急車や消防車が行く必要がある住所を教えてください。
- 住所がわからない場合は、近くのもの、お店、交差点名などを教えてください。

Q “状況を教えてください”

- 救急の場合は誰がどうしたのか、意識や呼吸があるのかを教えてください。
- 火災の場合は何が燃えているのかを教えてください。
建物、車、その他か？

★連絡先★

013-0060
秋田県横手市条里一丁目
1番1号

横手市消防本部
通信指令室

Tel 0182-32-1112
Fax 0182-32-1146

